

第3回 矢作公園ワークショップ

矢作公園の改修にあたり、2022年に2回のワークショップを開催しました。そこで出た大屋根のある広場を設置したいという意見を踏まえ、大屋根の具体的な使い方や設置の検討を目的とし、8月20日に3回目となるワークショップを開催しました。

- 日時 : 2023年8月20日 (日)
10:00 - 12:00
- 場所 : 矢作東学区市民ホーム
- 参加者 : 11名
- テーマ : 『屋根つき広場の使い方を考えよう!』

タイムスケジュール

- | | |
|-------|---|
| 10:00 | はじめに、開会のあいさつ |
| 10:05 | 情報共有「矢作公園のこれまでとこれから」 <ul style="list-style-type: none">・昨年度ワークショップの振り返り・矢作公園の改修方針の共有・ワークショップの目的確認 |
| 10:25 | 市の改良案「矢作公園改修イメージ発表!」 <ul style="list-style-type: none">・大屋根設置イメージの提示・屋根つき広場の利用例の紹介・グループワークの説明 |
| 10:35 | グループワーク「屋根つき広場の使い方を考えよう!」 <ul style="list-style-type: none">・矢作公園の時間割表を作る・大屋根の大きさ・位置・形を考える |
| 11:35 | 全体討議 <ul style="list-style-type: none">・グループ意見の発表・全体での整理 |
| 11:55 | おわりに <ul style="list-style-type: none">・まとめと今後について |
| | 終了 |

1 矢作公園改修の方針と屋根つき広場の設置イメージの共有

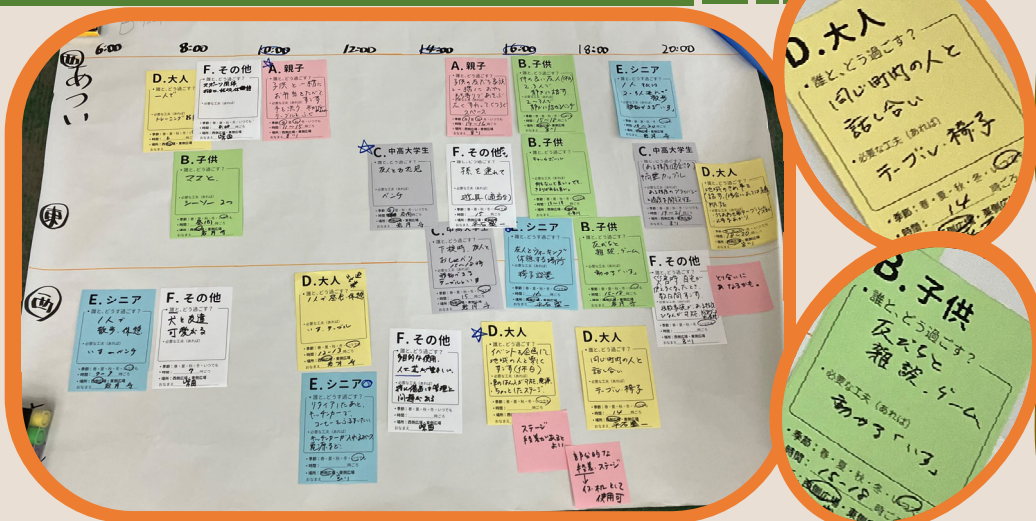


前回のワークショップの内容と、それを踏まえた矢作公園改修方針を共有し、今回のワークショップの目的を確認しました。

また、大屋根の設置イメージとその下に設ける広場の使い方の例を共有し、グループワークに向けて個人の意見・提案を膨らませました。

2 グループワークで屋根つき広場の使い方を考えました

3グループに分かれて、公園の使い方について議論しました。どの世代が、何時に、公園のどこで、どんな利用をしたいのかについて考え、「矢作公園時間割表」を作成。それを踏まえて、どんな大きさ・形の大屋根を どの位置に設置したいのかについて話し合いました。



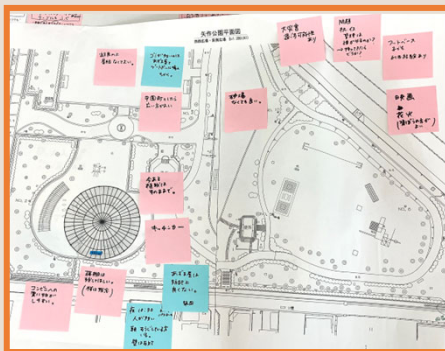
3 グループワークで考えた内容を発表して意見をまとめました



グループワークで話あった内容を発表し、各グループに共通する意見や異なる意見を整理して、プランの方向性をまとめました。ここでまとめた意見を反映しながら、屋根つき広場の設計が行われます。

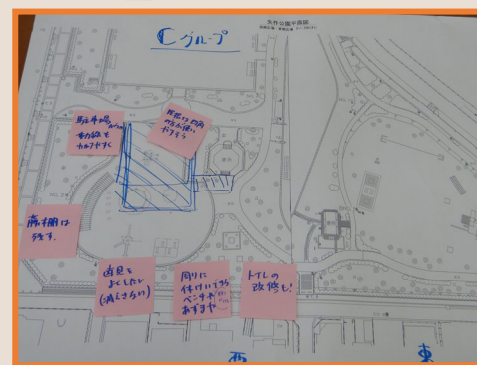
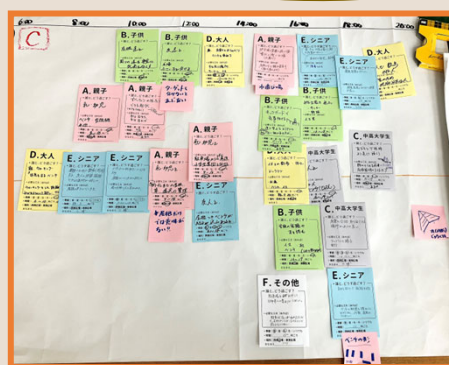
A班 意見まとめ

- ・大屋根は西側に設置するのが良い。
 - ・藤棚を残したい。
 - ・西側広場の利用者が多いので、屋根は大きくしたい。
 - ・砂場に半分かかるくらいの大屋根。
 - ・屋根付き広場の入口をバリアフリーに。
 - ・冬の日差しは入る大屋根の形状。
- 〔親子利用のための意見〕
- ・子供が遊具で遊べたら良い。
 - ・ボール遊びなど小広場としての利用したい。
- 〔シニア利用のための意見〕
- ・休憩や友人との談笑がしたい。
 - ・座りながらのアクティビティ(「映画を見る」「音楽を聴く」等)ができれば良い。



B班 意見まとめ

- ・大屋根は西側に設置するのが良い。
 - ・藤棚・植栽帯など、今ある施設をなるべく残したい。
 - ・舗装は平らな人工芝。部分的にベンチの機能も担うステージのように。
- ・親しい人との談笑スペース、休憩所として活用したいので、大人数又は複数グループで囲める机やイスの設置や広場などのスペース確保が必要。



- ・大屋根は西側に設置するのが良い。
 - ・駐車場が近いので、子育て利用を中心に考えたい。
 - ・乳幼児用のスペースを区切って、乳幼児と過ごすスペースが欲しい。
- ・親しい人との談笑スペース、休憩所として活用したいので、ベンチやテーブルの設置が必要。
- ・安全面・防犯面・衛生面の向上など、大屋根の整備を皮切りに公園全体としてよりよく整備してほしい。

C班 意見まとめ

屋根つき広場の方向性

<大屋根位置>

● 西側広場

複数グループ、世代が気を遣わない程度にすみわけできた方がいいな

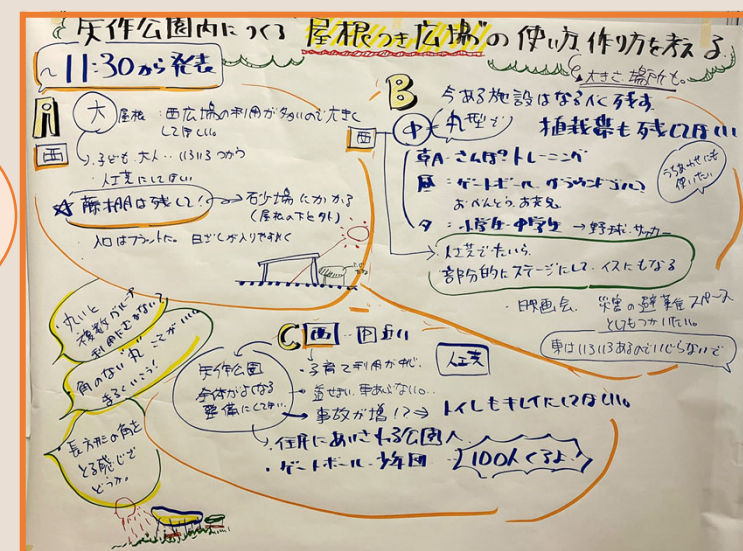
<大屋根大きさ>

● 屋根は大きくしたい

● 500~800㎡

<広場の使い方>

- 親しい人との談笑スペース、休憩所として活用するため、ベンチやテーブルが欲しい。
- 乳幼児の遊び場を確保しながらもベンチの形状などでうまくゾーン分けし、多世代の共存利用できる空間が望ましい。
- 屋根の形状は、円形に縛られず、複数グループ・多目的利用に適した形に工夫してもらいたい。
- 屋根の形状は、冬の日光を取り入れられるように工夫してもらいたい。



● 西側に大屋根

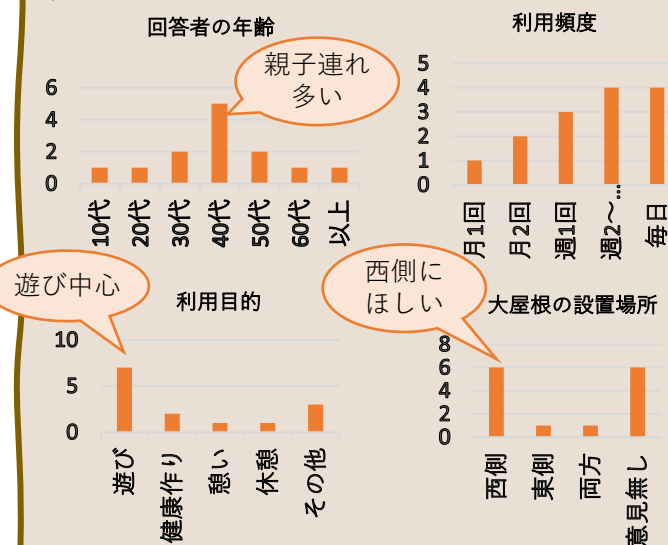
● 冬の日射確保



● 藤棚を残したい。

矢作公園利用者アンケート結果

(WS前に利用者アンケートを実施 回答者13名、意見抜粋)



- ・駐車場を車両待避所として開放してほしい。
- ・四阿のベンチが荷物置きになっていて、休憩の利用ができない。
- ・園路に距離表示が欲しい。
- ・大屋根の下に土があると子どもの土遊びができる。
- ・大屋根の下が犬禁止になってしまうと残念。
- ・大屋根設置で撤去するのと同程度の遊具が欲しい。

WS当日アンケート結果

- 利用者の意見を集めて頂きありがとうございました。
- 多種多様な意見が自由に発言されて良かった。実現に向け今日の意見が参考にされるといい。
- 屋根だけの話題となっていたのが気になった。せっかく作るのので、意見を集約してどうしてその形になったのかを示してくれるとよい。
- 屋根を中心とした総合的な話ができると良い。遊具が直らないなど。
- 参加者が少なすぎるように思う。
- 壁などの構造物、視覚を遮るものなどは防犯上よくない。物品は後々の管理上、無い方がよい。